

●一斉学習 ■同時進行型

実践タイトル 自分たちの踊りや劇を大きな画面で見え振り返る

主に活用したICT機器・教材・コンテンツ等とそのねらい

電子黒板  
デジタルビデオカメラ

・自分たちの踊りや劇をビデオに撮り、大きな画面で、後で繰り返し見直せるようにする。

動画 (Web・教師撮影)

・自分や友だちの踊りや劇を見て振り返り、よいところや直したいところに気付かせる。

参考にしてほしいポイント

- ・本学級の児童は経験したことを忘れてしまいがちなため、振り返りが難しい。しかし、ビデオカメラに撮った自分たちの劇を大きな画面で見るとは好きで、興味を持って楽しく振り返りができた。
- ・児童が見逃してしまいがちな声や動きも、「どんな声が出せたかな」「どんな動きをしていたかな」と助言しながら、繰り返し見たり画面を止めて見たりすることで、自分や友だちの頑張りに気付くことができた。
- ・動画を見て振り返る前に、「声の大きさは…」「セリフのはやはさは…」「動き方は…」「気持ちのこめ方は…」などの観点をきちんと提示してから見せることが大切である。

本時の展開 (主な学習活動)

| 学習の流れ (分) | 主な学習活動   | ICT機器・教材、コンテンツ等              |
|-----------|--|------------------------------|
| 導入        | 0<br>・本時の導入で踊りの映像を見ながら、一緒に歌ったり踊ったりすることで、雰囲気作りをする。<br>10<br>・七夕の願い事を発表し、これからの活動に意欲をもたせる。                      | ・電子黒板<br>・動画 (Web) (写真1)     |
| 展開        | 10<br>・本時の自分のめあてを発表してから、ペープサートを使った七夕の劇をする。<br>30<br>・劇をしてどうだったかを、自己評価する。                                     |                              |
| まとめ       | 30<br>・ビデオカメラで撮った自分たちの劇を見て、よかった点や改善したらよい点について話し合う。<br>45<br>・決めておいたペアの友だちが、どうだったかを発表する。<br>・次時に練習したいことを発表する。 | ・電子黒板<br>・デジタルビデオカメラ (写真2・3) |

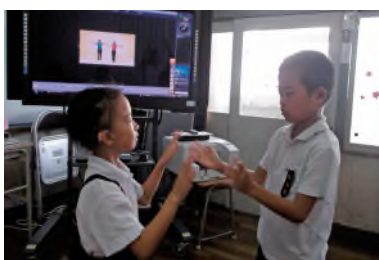


写真1: 動画を見ながら、まねをして踊りの練習をする



写真2: 教師が撮影の児童の劇を電子黒板に映す



写真3: 教師が撮影の児童の劇をみなで見て振り返る

ICT活用への児童生徒の反応等

- ・踊りの練習では、大きな画面で手本を見ながらするので、運動が苦手な児童も覚えやすかった。
- ・自分たちの劇を、お客さんになって見ることができ、とても楽しかった。

活用効果

|       |                        |       |   |
|-------|------------------------|-------|---|
| 評価の観点 | ・関心・意欲・態度<br>・思考・判断・表現 | 具体的変容 | ・電子黒板の大きな画面で、繰り返し見たり画面を止めたりすることで、自分たちの劇のよかった点や改善する点がよく分かった。 |
|-------|------------------------|-------|---|

実践の手応え

- ・興味が継続しにくく、集中が難しい児童も、電子黒板の大きな画面で劇を見ることにより、楽しく集中して学習することができた。